

青年活動報告 「めぐろルンルン LIVE」

収録：目黒区総合庁舎エントランスホール・2020年6月21日・演奏者6名

主催：目黒ユネスコ協会、後援：目黒区・目黒区教育委員会、協賛：河合楽器

後援：目黒区国際交流協会・日本ユネスコ協会連盟、協力：U-come



6月21日、目黒ユネスコ初の試みとなる「めぐろルンルン LIVE」の収録が目黒区役所で行われた。演奏家の方々をお呼びして収録した演奏をインターネット上に公開するという本企画は、新型コロナ感染防止のための自粛生活の中でも多くの人に音楽を楽しんでもらいたいという思いから発足したものだ。記念すべき第一回となる今回は、アーティストへの楽曲提供も手掛けるプロの作曲家やYouTubeチャンネル登録者数100万人を超える演奏家など、ピアニストを中心に六人の素晴らしい方々に参加いただいた。演奏後のインタビューも含めた動画は、めぐろルンルン LIVE 公式 YouTube アカウントで6月30日から一組ずつ順に公開される。企画は今回で終わりではなく、今後も第二回、第三回と続いていく予定だ。素晴らしい演奏を披露くださった出演者の方々はもちろん、本企画のために尽力していただいたすべての方々に感謝を表したい。いまだ安心できない現状の中で、音楽が人々の癒しや希望となってくれることを願う。 入江 南帆(青年会員)

新型コロナウイルスは私たちの生活を一変させました。誰もが不安な気持ちで過ごすいま、高校時代から目黒ユネスコ協会で活動してきた私は、この状況だからこそ出来ることがあるのではないかと考えていました。今までにないような斬新でかつ人々が少しでも明るい気持ちになれるようなもの。そんな中で思いついたのがこの「めぐろルンルン LIVE」です。音楽はどんな時でも人々を支えてくれるものではないでしょうか？人それぞれに音楽ジャンルの好みはありますが、ピアノでは多種多様な曲を奏でることができます。

また、チャリティーでもある「めぐろルンルン LIVE」を通して集められたお金は最前線でコロナウイルスに立ち向かっている医療機関・医療従事者に支援として寄付させていただきます。ぜひ皆さんめぐろルンルン LIVE YouTube チャンネルの登録をお願いいたします。わかものを中心に目黒ユネスコ協会、そしていまの日本に新しい風を吹かせていきたいと思います。最後に、開催にあたりまして多くの方々にご協力頂きました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。

めぐろルンルン LIVE 実行委員長 石井 喜大(青年会員)

【めぐろルンルン LIVE】YouTube は
目黒ユネスコ協会 HP から視聴できます。
目黒ユネスコ協会で検索
右バナーの【めぐろルンルン LIVE】をクリック。

目次：
青年活動報告/1P
会長挨拶・会員紹介/2P
千羽鶴・美術教室/3P
お知らせ/4P

目黒ユネスコ協会 会員の皆さま



NPO 法人 目黒ユネスコ協会 会長 宮下 晶子

平素からユネスコ活動へのご理解とご協力に、感謝申し上げます。会員の皆さまには、コロナ禍のなか、不安で息苦しい日々をお過ごしのことと、心よりお見舞い申し上げます。

4 月に予定をしておりました総会は、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、政府も「緊急事態宣言」を発し、当協会におきましてもコロナウイルス感染予防・拡散防止を考慮し、開催はやむを得ず、中止にさせていただきました。

突然このような惨禍に見舞われようとは誰も予測して

いませんでした。日々の活動も様々な制約のもと、会合の休止を余儀なくされ、戸惑われておいでと存じます。

このような危機にありましても、私たちは何が出来なのか、するべきなのかを皆さんと共に考え、行動に移していきたいと思います。当たり前の生活が当たり前でなくなってしまう、世の中が一変しましたが、前向きに力強く進んでいきたいと考えております。

また、この場をおかりしまして、新型コロナウイルス感染症での対応にご尽力されている医療機関、並びに医療従事者の方々に敬意を表したいと思います。

♥ コロナ医療チーム支援募金のお願い：コロナ医療チーム支援のための寄付のご協力をお願いいたします。

振込先 口座名：目黒ユネスコ活動 みずほ銀行 祐天寺支店（普通）8 0 5 1 5 7 3

「TEA TIME」

★会員紹介★

副会長 柿崎 安里（青年会員）



私の目黒ユネスコ協会との出会いは、高校 1 年生の時にボランティアとして参加した MIFA フェスティバルでした。そこで宮下現会長にお声がけいただき、勉強会や夏の集いへの参加を得て入会をしました。それから 10 年、活動を通して得た経験や多くの方々との出会いに恵まれ、今日まで活動を続けることができました。

10 年間の活動の中で最も印象に残っているのは夏の集い、そして沖縄スタディツアーです。高校生、大学生だった自分たちが主体となり、企画書作りから最後の報告書作りまでを任せていただけたのは、約 70 年の民間ユネスコの歴史と、理事の方々のサポートがあったからこそだと思います。青年の「活動がしたい」という希望に対し、理事の方々がご理解くださり全力でサポート下さったことを大

変感謝しております。就職を機に活動の場を移していったメンバーが多いのも事実ですが、当時の活動を共にした大切な先輩方や仲間との交流は今でも続いています。卒業していった仲間が再度訪れたくなるような場を作るというのも、自身の今後の目標の一つです。

昨今、コロナウイルス禍中で謳われる「新しい生活様式」のように時代も変化し、オンライン化が進んでいます。先日開始されためぐろルン'LIVE のように時代に沿った新しい活動を推進し、目黒ユネスコ協会から世界へ発信していくその一端になれば非常にうれしく思います。

また昨年度、まだまだ未熟な自身が協会の副会長に就任し、身の引き締まる想いです。理事としての経験も浅く、先輩方の足元にも及びませんが、これまで自分がそうしていただいたように、高校生・大学生の青年部の皆さんが活動をしやすいように全力でサポートしていけたらと思っています。



写真の解説

2015 年の沖縄スタディツアーにて。
首里城の前で。戦後 70 周年の歴史を振り返ることで、「命どう宝」「人の心の中に平和の砦を築かなければならない」の言葉を何度も心に刻んだ。

千羽鶴を折ってみませんか



本年は広島長崎被爆 75 周年の節目の年です。目黒区では、昭和 60 年に平和都市宣言をしました。その後毎年区内の小・中学生 20 数名を平和教育として広島に派遣しています。その折、目黒ユネスコ協会として集めた千羽鶴を派遣した子供たちに原爆の子の像に捧げてもらっています。今年、目黒区は新型コロナウイルスの影響で、残念ですがこの事業は中止にしました。目黒ユ協としては今年も皆様や子供たちに平和の思いを込めて折っていただいた千羽鶴を広島市に送りたいと思います。

皆様ご存じの通り、目黒ユ協が出来た昭和 29 年の創立メンバーに「広島平和の鐘」を作られた香取正彦氏がおられました。毎年 8 月 6 日の広島平和式典で香取先生の鐘が子供たちに突かれ鐘音が鳴り渡ります。目黒区も香取先生から寄贈された広島と同じ鐘が区民センターの庭にあり、やはり 8 月 6 日に鳴りひびきます。

目黒ユ協には目黒区に貢献され名誉区民になられた方が 3 人もいらっしゃいました。香取正彦氏(人間国宝)、加藤いさ子氏(目黒ユネスコ協会元会長)、亀ヶ谷了氏(寄生虫会館設立館長)。皆様世界平和や目黒区の進める文化の薫り高い街づくりに貢献された方たちです。この先人たちの志を忘れてはいけません。時代が変わりボランティアの考え方も少しずつ変わってきていますが平和の思いは皆様変わらないと思います。今は新型コロナウイルスによる自粛生活で閉塞感がありますが、どうぞ負けずに頑張りましょう。平和を希求するユネスコの名のもとで次世代の子供たちのために。

★鶴を折る紙は、包装紙とか、広告の紙でも構いません。7.5 センチ角の紙で折っていただき封筒に入れ五本木小学校内事務局あてに送ってください。(4P 参照)

副会長 望月 昇

ユネスコ美術教室（絵画・陶芸）



令和元年度の美術教室は新型コロナウイルスの影響を受けた。

例年美術教室は 2 月から 3 月にかけて行われている。東京都

や目黒区の 3 月からの新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に区施設利用自粛要請もあり、残念ながら松田先生の「グアッシュで自由に絵を描こう」は 6 回中 4 回で中止となった。参加者には感染防止のための、マスクの着用や手の消毒などお願いしながらの授業であった。先生からは、最終日までに内容を詰めて、写実絵画から抽象絵画への流れや現代作家による自由な表現方法で描かれた作品資料をいただき、それを参考にしながら実際に描き、新しい体験に皆様楽しんでいただけたと感じた。

もう一つの安原先生の陶芸教室も 4 回のうち 2 回で自粛要請となり中止としたが、会場は区の施設ではなく、先生の工房だったので 6 月に区の施設一部使用解除に合わせ、先生にご無理願って急遽、参加者に連絡して、残り 2 回をソーシャルデスタンスを取りながら作業時間を分け実施した。最終日、皆さん初めての自分の抹茶茶碗を手にして思わず出た笑顔(全員ではないが)



を拝見。先生と担当者はほっとした次第である。本来ならば参加者の作品は今年の秋のユネスコ美術展に美術教室作品として展示する予定だったが、残念ながら美術展も中止となった。来年の秋には延期になった美術展でぜひ参加者の力作を見ていただきたいと願っている。

副会長 望月 昇

令和 2 年目黒ユネスコ協会通常総会書面開催のご報告

- 1、令和元年度事業報告案
- 2、令和元年度決算案と監査報告書
- 3、令和 2 年度事業計画案
- 4、令和 2 年度予算案

以上の 4 項目の審議事項に反対意見がなく、異議なく承認された。

★コロナ禍のため、はじめて、総会は、書面開催となりました。

ご協力有難うございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度 書きそんじハガキ回収キャンペーン*報告とお礼:

ユネスコ世界寺子屋運動、カンボジア・ネパール・アフガニスタン・ミャンマーの 4 か国へ、識字教育支援として寄付しました。大勢の皆さまのご協力に心より感謝を申し上げます。支援委員会

▲目黒ユネスコ日本語教室 2020 秋期教室

全コース共通: 初心者～中級者向け(レベル別グループレッスン)

- ① 朝 コース : 9 月 8 日 ～ 12 月 10 日(毎火・木曜) 10:00～11:45
 ② 土曜コース: 9 月 12 日 ～ 12 月 12 日(毎土曜) 10:00～11:45
 ③ 夜 コース : 9 月 8 日 ～ 12 月 8 日(毎火曜) 18:30～20:15

*なお、9/22(火) と 11/3(火)の祝日はお休みです。

場所: ①・②・③(*全コース同じ場所です)

緑が丘文化会館(目黒区緑が丘 2-14-23) ※駐車場はなし
費用(前納): ① 7,800 円(全 26 回) ② 4,200 円(全 14 回)

③ 3,600 円(全 12 回) ※他にテキスト代あり

※学期途中の参加は、回数に応じ、費用を算出します。

対象: 16 歳以上の日本語を母国語としない人

定員: 各クラス 10 名(先着順) ※ お子様連れ不可

講師: NPO 法人目黒ユネスコ協会日本語教室担当会員

申込み受付: 8 月 1 日(木)から

【主催: NPO 法人目黒ユネスコ協会 共催: 目黒区教育委員会】

★「初めて習う日本語」

日時: 2020 年 9 月 8 日 ～ 12 月 10 日(毎火・木曜)

10:00～12:00(全 26 回) *9/22(火) 11/3(火)はお休み

場所: 中央町社会教育館(目黒区中央町 2-4-18)

中央町さくらプラザ B1 研修室

対象: 16 歳以上の日本語を初めて習う人

定員: 15 名(先着順) 費用: 3,300 円(テキスト代)

保育あり: 2 歳以上の未就学児対象。希望者は申込み時に、

お子様の名前・年齢・性別を明記してください。

申込み受付: 8 月 1 日(木)～8 月 25 日(火)(締切厳守)

【主催: 目黒区教育委員会 主管: NPO 法人目黒ユネスコ協会】

申込み(上記講座共通):

氏名・国籍・住所(〒も)・メールアドレスや電話番号などの
連絡先をメールで当協会事務局に申し込んでください。

* 詳細は当協会 HP をご覧ください。

★日本語を教えるボランティアのための

日本語教育研修講座

10 月 7 日から 毎水曜の午前 全 15 回 定員 20 名

場所: 区民センター内中小企業センター(区報 8 月 25 日号掲載)

★初級英語クラス

10 月 7 日から 毎水曜の午後 全 15 回 定員 15 名

場所: 男女平等共同参画センター(区報 9 月 5 日号掲載)

【編集後記】

明るい気持ちで迎えた令和 2 年だったが、新型コロナウイルス感染症があつという間に広がった。世界中で 1000 万人以上の感染者を出す大変な事態となっており、今もなお、気を緩めず過ごすことが求められている。

目黒ユ協も予定していたイベントがすべてキャンセルになり、私の属している日本語教室でも 3 月以降クラスはストップし、とうとう春期は一度も開講できないまま終わる。

その中で、学習者から「オンラインレッスン」をしてもらえないかという問い合わせが相次ぎ、活動自粛で何も出来ず消化不良の日々を送っていたスタッフの心を捉えた。しかし、私達にとってそれは未知の世界。直ぐには応えられず、先着順で選ばれた 10 人のスタッフがオンライン

～新型コロナウイルス感染防止のため、
ご了承ください！～

恒例事業の【夏のつどい】【目黒 SUN まつり】【ユネスコバザー】【ユネスコ美術展】は中止になりました。また、9 月以降の活動(日本語教室・自主語学教室、他)も中止および延期になる場合があります。最新情報は当協会の HP でご確認ください。

■コロナ医療チームに支援募金

目黒ユネスコ協会では、コロナ医療チームを支援すべく、募金活動を行ないます。皆様のご協力をお願いいたします。

振込先 口座名: 目黒ユネスコ活動

みずほ銀行 祐天寺支店 (普通) 8051573

■千羽鶴の募集

当協会では例年通り千羽鶴を集め、広島市の『原爆の子像』に届ける活動を実施します。詳しくは 3P 掲載の『千羽鶴を折ってみませんか』をお読みください。

千羽鶴作りにご協力くださる方は、サイズ 7.5×7.5 cm の紙(折り紙でなくとも構いません)で鶴を折り、事務局宛にお送りください。締切りは 7 月 31 日。(担当 望月)

■新入会員 (敬称略)

(正会員) 鈴木 やよい

(青年会員) 三輪 俊介

どうぞ、よろしく!



当協会 HP も充実!

『目黒ユネスコ協会』で検索!
各種申込みも HP からどうぞ!

活動日誌 2～6 月

■ 2 / 12 (水) ショートニュース(No346)発送&連絡会

■ 6 / 21 (日) めぐるろんライブ(youtube 配信 6/30)

■ 6 / 23 (火) 第2回理事会

7 月以降の予定

■ 7 / 15 (水) ショートニュース(No347)発送&連絡会

▲ 9 / 8 (火) 日本語教室 2020 秋期教室開始

★ 9 / 8 (火) 「初めて習う日本語」開始

★ 10 / 7 (水) 「日本語教育研修講座」開始

★ 10 / 7 (水) 「初級英語クラス」開始

■ 目黒ユネスコ協会主催

● 目黒ユ協会の関連機関・団体との協力事業

▲ 目黒ユ協会の関連機関・団体との共催事業

★ 目黒区教育委員会からの受託事業

事務局は8月末まで
お休み中です
スタッフの対応は
ありません

研修を受け、漸く 6 月 9 日にスタートした。今回はあくまでも試行ということで、継続はしないので、個々のスタッフの責任の下、すべて無償で行うことになった。

暫く会っていなかった学習者が元気な顔で、この数か月間あまり話さなかった日本語を頑張って使いながら、生活の様子を話してくれた。時々、学校が休みの子供たちが顔を見せて、みんなの心を和ませた。このような状況下でも、日本語を勉強しようという意欲が感じられ、その気持ちに感謝の念が湧いた。こうして、皆の心が繋がっていくことを考えれば、オンラインレッスンもユネスコ精神実践の場になり得ると思う。 中島 佳子